

# ふるさと 通信員だより

vol.219

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアでお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



その後、歴代会長の橋原映洋さんから14人を功労者表彰し、功績をたたえました。祝賀会では、祝いやカラオケなどで祝いの席に花を添えました。

南鈴蘭老人クラブ愛生会（島田一敏会長、会員103人）の創立50周年記念式典が、若草児童館で開催され、会員ら50人が節目を祝いました。

同クラブは、昭和46年（1971年）に故薄井益夫さんが初代会長に就任し、会員38人で発足。式典では、第12代目の島田会長が「先輩たちの努力で大きな節目を迎えることができました。明るく・元気を合言葉にますます発展することを願います」と式辞を述べました。



たかだ てつこ  
高田 徹子 通信員

## 地域と共に50周年



同ブラスバンドは帯広地区大会で金賞を受賞し、全道大会でも優秀な成績を収めました。

2人は今はやりの曲を演奏することが大好きだそうです。

姉の莉子さんは帯広地区アンサンブルコンテストの代表に選ばれ、道大会を目指しています。

廣川莉子さん（音更小6年）と和花さん（同4年）は共に5歳のときからピアノを習い始め、音楽に慣れ親しんできました。

小学生になり、音更ジュニアブラスバンドの定期演奏を聴いたことがきっかけで入団し、現在は2人そろってクラリネットを担当しています。



いしだ ひさよ  
石田 尚世 通信員

## 姉妹で クラリネットを